

議決権行使レポート

証券コード 7912

会社名 大日本印刷

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の処分の件	○		
第2号議案 取締役12名選任の件	○		
北島 義俊 氏	○		
北島 義斉 氏	○		
宮 健司 氏	○		
山口 正登 氏	○		
橋本 博文 氏	○		
黒柳 雅文 氏	○		
三宅 徹 氏	○		
宮間 三奈子 氏	○		
宮島 司 氏	○		
笹島 和幸 氏	○		
田村 良明 氏	○		
白川 浩 氏	○		
第3号議案 監査役4名選任の件	○		
峯村 隆二 氏	○		
久蔵 達也 氏	○		
森ヶ山 和久 氏	○		
市川 育義 氏	○		

上記の推奨をした理由

第1号議案 剰余金の処分の件

配当性向は128期と同じであり、安定した配当を基本とした大日本印刷は直近5年間の配当を均一にしている目的が同じであり、また、前年度の配当金の議案は問題なく実行されているため賛成とする。

第2号議案 取締役12名選任の件

社内取締役8名について、大日本印刷は営業利益が前期比8,3%減、当期純利益が11,8%減となっているものの、売上高が前期比で2,2%増、経常利益は3%増など成長をしているといえる。よって7名を再任することで、「未来のあたりまえをつくる。」という会社の理念を実現できると思う。また、本社部門や事業部門における研究開発部門の責任者を歴任し、調達業務の変革を推進したという経歴を持つ三宅氏を新任することは組織としてプラスに働くのではないかと思う。社外取締役に関しては、経歴を考慮すると、独立性が保たれていると言え、4名の再任は妥当性を持っているといえる。基本的な規則から、選任の12名のうち再任の11名は全員出席率100%であり、社外取締役は三分之一を占めている。12名全員が公開されている独立役員の独立性基準を満たしており、将来的な組織の発展に期待できると考えたため、第2号議案に賛成する。

第3号議案 監査役4名選任の件

監査役の4人のうち2人は社外役員となること以外で会社経営に携わった経験があり、もう2人もそれぞれ内部監査の経験やDNPグループの経営計画の策定に携わった経験をもっており、取締役の職務執行を監査する監査役として適切だと判断したため、第3号議案に賛成とする。

参考

[財務ハイライト \(連結\) | DNP 大日本印刷](#)

[トップメッセージ | DNP 大日本印刷](#)

[大日本印刷、2023年3月期通期決算を発表 売上高は増加も営業・純利益が減少 -](#)

[D2C ニュース \(startrise.jp\)](#)

第129期 定時株主総会 招集ご通知 [140120230529585680.pdf \(jpx.co.jp\)](#)

第128期 定時株主総会 招集ご通知 [140120220527560720.pdf \(jpx.co.jp\)](#)